

剛騎杯フェンシング選手権

サーブル個人 谷口(男子)、竹田(女子)が準優勝



剛騎杯フェンシング選手権が4月17、18の両日、世田谷区大蔵第二運動場で行われた。男子サーブル個人で谷口舜太郎(法2・鹿児島)が準優勝を挙げた。...

関東学生春季リーグ戦

男子フルール4位

ジュニア世界選手権

上原日本人トップ

関東学生春季リーグ戦が4月20日から26日まで、駒沢屋内球技場で行われた。男子フルール4位、エペ5位、サーブ5位、女子はエペ4位、フルール6位、フルール6位で同リーグを終った。...

ペアで田村がベスト8

バドミントン・大阪インターナショナルチャレンジ



大阪インターナショナルで健闘した田村。リーグ戦でもチームを引っばる活躍を見せた

大阪インターナショナルチャレンジ2010バドミントン選手権が4月7日から11日まで、大阪府守口市市民体育館で行われた。世界バドミントン連盟のランキングに載る海外選手や日本協会選手強化本部推薦選手らがエントリーするなか、田村千秋(文4・昭和学園高)が今別府靖代さん(ヨネックス)とペアを組み、女子ダブルスにスポンサー推薦で出場。見事ベスト8入りを果たした。...

春季リーグ戦

4位で終わる

関東大学春季リーグ戦が4月24日から5月3日まで、日体大健志台キャンパスで行われ、2勝3敗の4位でリーグを終えた。早大、青学大にチームスコア4-1で快勝したものの、その後は3連敗。...

東都大学野球春季リーグ戦<2部>

山田が初完封勝利 5勝6敗、勝ち点2



力投する山田(撮影:吉野)

東都大学野球春季リーグ戦(2部)は5月7日現在、4校との対戦を終え、5勝6敗勝ち点2と苦しい戦いが続いている。日大から勝ち点を獲得し勢いに乗るかと思われたが、続く駒大、青学大には苦杯をなめ、東農大から勝ち点を奪ったものの2部優勝の可能性はなくなった(各試合のスコアは別記参照)。それでも期待の新人・山田智弘

Table with 4 columns: Team, Record, Points, etc. for various universities like 駒大, 専大, 青学大, etc.

国際大会 出場選手

- List of athletes and teams participating in international events like 柔道部, サッカー, etc.

5位と苦戦 巻き返しの期待

準硬式野球・東都大学春季リーグ戦

東都大学準硬式野球春季リーグ戦が4月10日開幕し、専大は5月9日現在の重打から勝ち点を逃す。3勝6敗勝ち点1の専大、続く国士館大戦も敗

バスケット・京王電鉄杯

明大・早大に連勝も 3勝6敗の8位に

京王電鉄杯10大学バスケットボールフェスティバルが4月24日から5月2日まで、トヨタ府中スポーツセンターで行われ、通じているいろいろな組み合わせで戦うことができた。今大会はリーグ戦形式で、5月8日からの関東大学選手権に向け、意識を高めればチームの調整を図る大事な試合。専大は明大、早大



新戦力として期待がかかる宇都直輝(経営1)

飛龍高)は「昨年よりもチームの仕上がりはいい。メンタル面でも落ちてきた」と語り、同選手権に向けては「優勝目指して頑張ります」と意気込みを語った。(菅原亜美・文3||写真)

優勝して1部復帰へ

サッカー・関東大学リーグ戦<2部>

関東大学サッカーリーグ戦(2部)が、4月11日から各地で行われている。専大は6節終了時点(5月8日現在)で5勝1敗0分・勝ち点15の首位となっている。



MF関根雄太(法4)を動かして、相手の守備に風穴を開けた。昨季は1部に所属し、ダイクホースといわれながらまさかの2部降格を喫した。「チームの状態は決して良くない」と監督が、群を抜く実力は自他ともに認めている。ノルマはもちろん、優勝への1部返り咲きた。(山中克浩・経済3||写真)

